

『まことの花』を咲かせるために ～「ハレ」の輝きと「ケ」の日常～

あじさいの花が色づき始め、梅雨の気配を感じる季節となりました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、5月30日に開催いたしました第80回運動会では、早朝より多くの皆様にご来場いただき、温かいご声援を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。



(HP 学校日記 5/30 もご覧ください。)

運動会という大きな行事を終え、本日の全校朝礼において、生徒たちに「ハレ(晴れ)」と「ケ(褻)」という日本古来の言葉について話をしました。

晴れ着や晴れ舞台という言葉があるように、運動会のような特別で非日常の日を「ハレ(晴れ)」と呼びます。一方、「褻(け)」という字には「普段の」という意味があり、今日からのような普段通りの当たり前の日常を「ケ(褻)」と呼びます。

運動会という「ハレ」の舞台で、生徒たちはもてるエネルギーを存分に発揮し、見事な輝きを見せてくれました。団対抗全員リレーでは学年を超え、バトンをつなぐ姿は素晴らしいものでした。豊溪中だからこそできる種目です。そしてそのアナウンス、「すべての学年でバトンを受け渡し、豊溪中の伝統を継承していく、悔いの残らないように走ろう」を聞いたときに、生徒たちも同じ思いだと、感動しました。

見ている人の心を動かした運動会。実行委員を中心に自分たちで考え、助け合う姿は本当に頼もしく、一人一人の「芽」が大きく成長したことだけでなく、生徒たち自身が、自分や仲間の中にこれまで気付かなかった新しい「芽」を発見できたことも実感しています。

しかし、この「ハレ」の日の成功は、決してその日だけで作られたものではありません。日々の授業や生活といった「ケ」の時間、つまり「当たり前前の日常」を大切にしてきたからこそ、いざという時に美しい花を咲かせることができたのです。

学校は今、再び「ケ」の日常に戻っています。これから先にある様々な学校行事や部活動の大会で再び素晴らしい花を咲かせるために、まずは足元の「当たり前の日々」を大切に積み重ねていくこと。そして、自分自身の学びをコントロールしていくことの大切さを生徒たちと共有しました。

保護者・地域の皆様におかれましても、見えないところで「根っこ」を太くしていく生徒たちの「ケ」の日常を、引き続き温かく見守り、支えていただけますと幸いです。



【タイサンボク(花言葉:前途洋々)が咲いています】

【6月の主な予定】

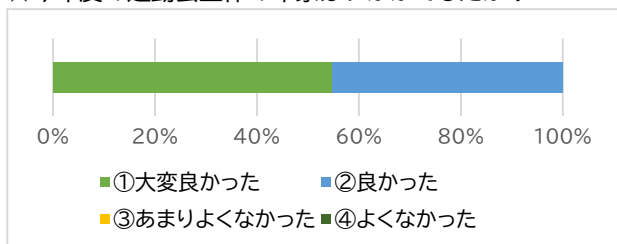
- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1日(月) 運動会振替休業日 | 15日(月) 生徒朝礼 |
| 3日(水) 運動会予備日 | 18日(木) CS協議会 |
| 4日(木) 運動会再延期日 | 22日(月) 定期試験 I |
| 5日(金) 生徒総会 | 23日(火) 定期試験 I |
| 8日(月) 全校朝礼 安全指導 | 24日(水) 定期試験 I 区中研研究日 |
| 第1回進路説明会(3) | 25日(木) 小学生体験部活 ⑥カット |
| 9日(火) 避難訓練 カフェ・スズシロ | 領域診断テスト(3) |
| 10日(水) 職員会議 | 26日(金) ゆる部 |
| 11日(木) 専門委員会 ⑥カット | 29日(月) 全校朝礼 |
| 12日(火) いのちの授業(2) 中央委員会 | 30日(金) 定期健康診断 終 |

運動会アンケート(保護者・地域 & 生徒)

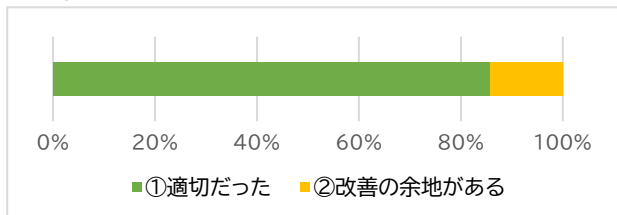
アンケートを通じて保護者・地域の皆様から温かいメッセージや貴重なご意見をいただき、教職員一同、感謝の気持ちでいっぱいです。皆様から届いたお声をまとめました。生徒の感想も紹介いたします。ぜひご覧ください!

保護者・地域

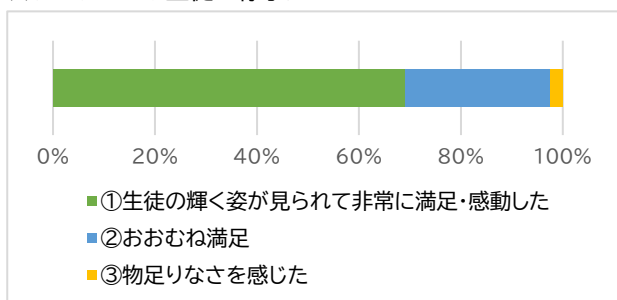
☆今年度の運動会全体の印象はいかがでしたか?



☆今年度の開催時期や時間帯についてどう思われましたか?



☆プログラムや生徒の様子について



【良かった点】

少人数でも大満足

一人ひとりの出番が多く、学年を超えた一体感や真剣な姿に感動した。

競技の工夫

借り物競走、ムカデ、部活対抗リレー、走る前の名前のアナウンスなどが好評。

午前中開催

熱中症対策や体力面を考慮した、午前中のみの実施は、安心・快適だった。

【ご要望・課題】

ルールの徹底

100m 走のフライング判定の厳格化、リレーの判別(ビブス等)を希望。

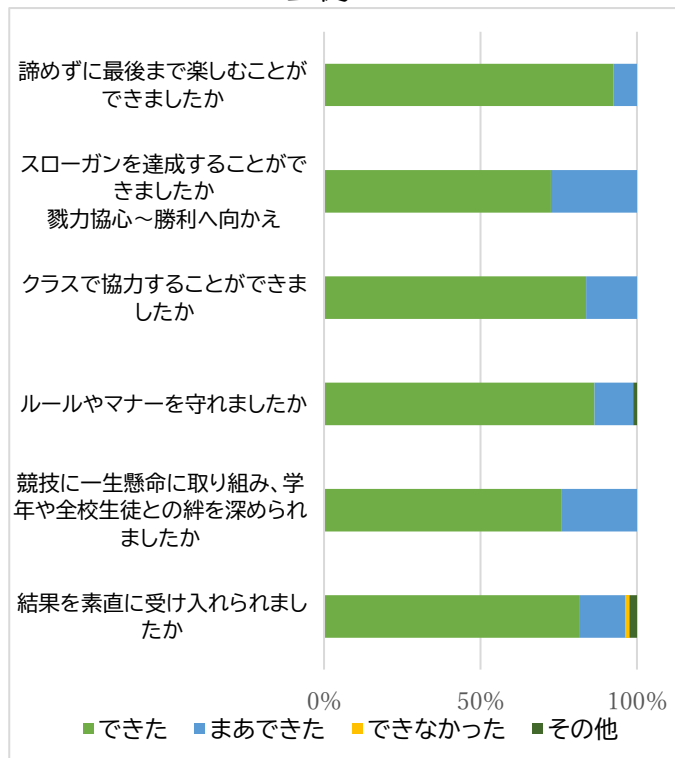
見せ方の工夫

ゴール位置の変更(見やすい位置へ)、入場行進の復活、マイク音量の改善(借り物競走)。

運営・進行の効率化

炎天下の待機時間の短縮、結果発表や写真撮影のタイミングの見直し。

生徒



【生徒から寄せられた感想(一部紹介)】

○今年は昨年より生徒数が減り、例年通りの運動会では物足りなさを感じたと思います。なので、結団式や借り物競争などの、新しい取り組みに挑戦したことはとても良かったと私は思います。

○負けてしまったけど、実行委員を中心にみんなで声を掛け合い、最後まで楽しむことができました。実行委員が引っ張ってくれたから最高の運動会になった。

○全体を通して先輩後輩と関わる機会が多くて良かった。喋ったことない人とも話せたし、他学年との交流は大事だと思った。

○今回は自分が活躍できる場面があったからかもしれないけど、クラスでも今までで一番一致団結できたので、今までで一番楽しかった運動会でした。

○行進は保護者が見えるようにトラックを回って入場がいいと思います。あと、声がかいだけで勝てるんじゃないって、みんなで頑張れば勝てるんだと実感しました。勝ててすごく嬉しいです!

終わりに・・・

勝ち負けという結果以上に、「自分なりの力を出し切ること」や「周囲と関わりながら楽しむこと」の意義を、生徒それぞれが実感できた運動会となりました。ここで得た自信や経験を今後活かしてまいります。皆様、温かいご声援をありがとうございました。